



神奈川県中小企業家同友会と公益財団法人川崎市産業振興財団による 包括連携協定書の締結について

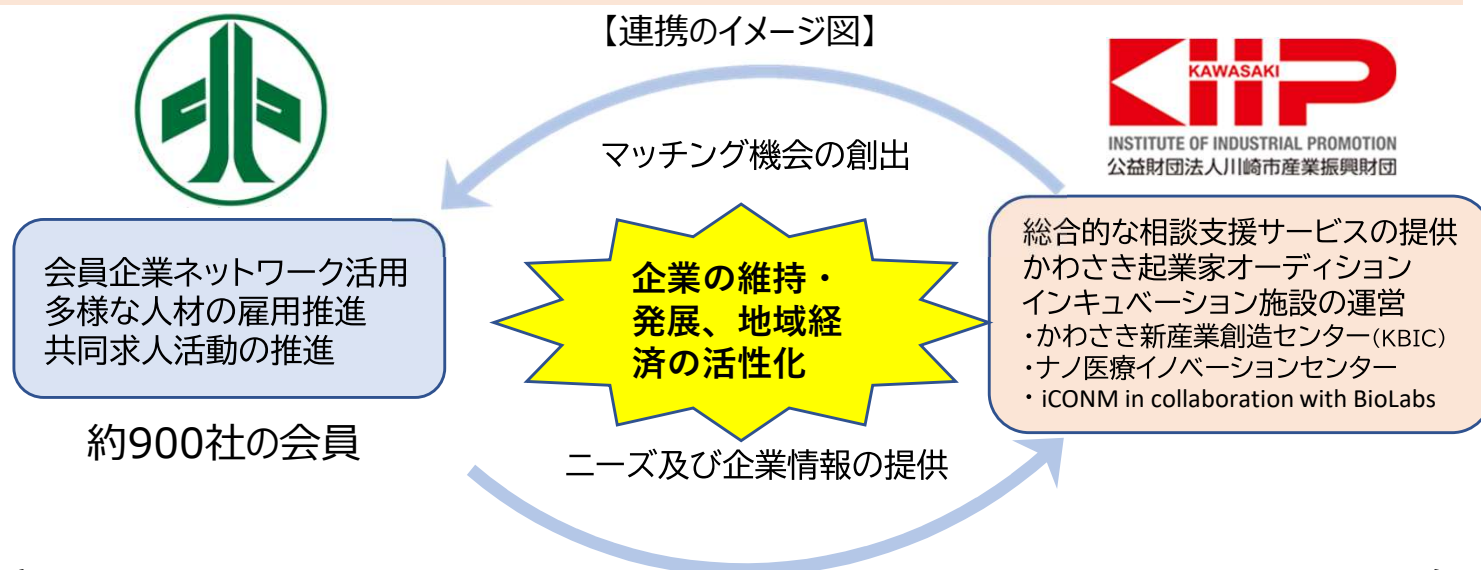
神奈川県中小企業家同友会（横浜市中区、代表理事：田中勉、本多修）と公益財団法人川崎市産業振興財団（川崎市幸区、理事長：三浦淳）は8月4日、それぞれの持つ資源とネットワークを活かし相互に協力して、中小企業・ベンチャーの維持・発展及び地域経済の活性化に貢献するため、「包括連携に関する協定」を締結しましたのでお知らせします。

今後は本協定に基づき、中小企業家同友会と川崎市産業振興財団は、同財団が実施する起業家オーディションを起点としたスタートアップの成長支援をはじめ、企業における多様な人材活躍の推進などに関して協力して取り組んでいきます。

【連携・協力事項の内容】

- (1) 人材活躍（女性、若者、障害者、外国人等）の推進
- (2) 起業家オーディション等による新事業展開の連携
- (3) スタートアップとの協業や新技術・新製品開発の推進

【連携のイメージ図】



【神奈川県中小企業家同友会の概要】

- 代表者 代表理事：田中勉、本多修
 - 所在地 横浜市中区尾上町5-80
神奈川中小企業センタービル3F
 - 設立日 1965年(昭和40年)
 - 会員数 約900社
 - 活動目的
- ①会員相互の親睦と交流を深め企業の自主的近代化と強靱な経営体質をつくる。
 - ②相互に知識を吸収し、人格を高め、新しい時代の経営者に要求される総合的な力を身につける。
 - ③他の中小企業団体とも提携し中小企業をとりまく経済、社会、政治的な諸環境を改善し、国民経済の民主化と平和的発展に寄与する。

【川崎市産業振興財団の概要】

- 代表者 理事長：三浦淳
 - 所在地 川崎市幸区堀川町66番地20
 - 設立日 1988年(昭和63年)4月
 - 職員数 110名
 - 活動目的
- ①高度情報化に対応するとともに、企業間の情報交流の促進、技術開発及び産業経済に関する調査研究、人材育成等を行い、産業の高度化と、地域産業の振興、産業経済の発展に寄与する。
 - ②先端的な医療分野、薬学分野等における研究開発の推進、技術移転、人材の育成等を産学公のもと行い、医療、福祉の向上及び産業経済の発展、学術の進歩に寄与する。

【本協定に関するお問い合わせ】

- 神奈川県中小企業家同友会 事務局長 上野（TEL 045-222-3671）
- 公益財団法人 川崎市産業振興財団 産業支援部 新産業振興課 酒井、高梨（TEL 044-548-4113）

